

公開日	作品名・特集名	TIFFスタコメント
12月2日(水)	チャック・ノリス vs 共産主義	11/7～にも開催されていた「ドキュメンタリー・ドリームショー 山形in東京」12月1日～アテネフランセでも行われます。「冷戦期のルーマニアで人々の希望は、地下流通しているチャック・ノリスやロッキーだった!」という説明だけで観てみたい。(M)
12月4日(金)	ミセス・ノイズィ	第32回 (2019) TIFF 日本映画スプラッシュ部門
	燃ゆる女の肖像	第33回 (2020) TIFF 特別招待部門 観た人から絶賛しか聞かないので、観られてないことが悔しいです。早く観たい!(M) 静かな熱情が凝縮された、フレームの中に溢れる緊張感と美しさはまさに絵画のよう。周囲に推しまくっている一本です。(A)
	滝沢歌舞伎 ZERO 2020 The Movie	今年の1月にSixTONES(ストーンズ)と同時デビューし、紅白出演も控えるジャニーズの大人気グループSnow Man主演、滝沢秀明演出の舞台のスクリーン上映。20代ジャニーズのお客さんの年齢層を考えると勇気がいりますが、映画館の闇にまぎれて覗き見たいです。(Y)
12月10日(木)	フランス映画祭2020(12/13まで)	
12月11日(金)	AWAY	第32回 (2019) TIFF チルドレン部門 台詞が一切なくても次々に展開するめくるめく映像に思わず手に汗握ってしまったりもする、幻想的な冒険の物語!(A)
	天外者(てんがらもん)	三浦春馬主演の歴史群像劇。予告からも感じられる三浦さんの気迫を見届けたいです。(Y)
	新解釈・三國志	福田雄一監督とおなじみのキャストによって、かの「三國志」が良い意味でどうめちやくちゃにアレンジされるのかを観てみたい。(Y)
	ハッピー・オールド・イヤー	マリー・イズ・ハッピー(2013)、36のシーン(2014)、BNK48: Girls Don't Cry(2018)と、過去にTIFFで作品を紹介してきたタイのナワポン・タムロンラタナリット監督の最新作。「バッド・ジーニアス 危険な天才たち」の好演も記憶に新しい、チュティモンさん主演!これは観ないと。(Y) ナワポン映画は常に現代を生きる人々の心の隙間に入ってくると思う。アートっぽさとエンタメのバランスが絶妙、タイ新世代の才能を是非見て欲しい!(M)
	ブレスレス	大きすぎる喪失感を抱え込んだ登場人物がエクストリームな行動に走る、というジャンル(?)がとても好きなので、12月もっとも楽しみにしている作品。SMの世界を扱っているのでショッキングなシーンもあるらしく、苦手な方はご注意ください。(A)
	ニューヨーク 親切的なロシア料理店	2019年のベルリン映画祭のコンペ&オープニング作品。ちゃんと追いかけておきたい女性監督の一人。ケイレブ君も出ているし!(K)
	パリのどこかで、あなたと	やはりセドリック・クラピッシュはちゃんと見ておきたい(K)
12月12日(土)	無頼	仁義なき戦いファンとしては見逃せない井筒和幸監督の最新作!とある情報筋によると今作を撮るにあたり井筒監督は笠原和夫の「仁義なき戦い」と「ゴッドファーザー」と「グッドフェローズ」を観るようにとスタッフに申しつけたそう...う〜ん、楽しみです!(KM)
12月18日(金)	私をくいとめて	第33回 (2020) TIFF Tokyo プレミア部門 観客賞受賞作品!
	声優夫婦の甘くない生活	今年のTIFFで行った予告編大会で観たい!と思った映画。声優という職業への愛を感じるビタースイートな予告でした。(M)
	ワンダーウーマン 1984	久々にブロックバスターアメコミヒーローを劇場で鑑賞できる喜び!楽しみ〜!(M) 栄光の80年代オマージュ楽しみです!(F)
	ビルとテッドの時空旅行 音楽で世界を救え!	待ちに待った29年ぶりのビルとテッドシリーズの続編!(KM)
	また、あなたとブッククラブで	ブッククラブ&ダイアン・キートン、大好物な組み合わせなので一応チェックします(K)

12月19日(土)	夢みるように眠りたい	公開当時この映画の佐野史郎さんに憧れ、それから何だかんだ30年以上佐野史郎ファンかもしれません…。また劇場で観られるなんて、ちょっとドキドキするなあ。(A)
12月25日(金)	ジョゼと虎と魚たち	第33回 (2020) TIFF 特別招待部門
	ソング・トゥ・ソング	ルーニー・マーラ/マイケル・ファスベンダー/ライアン・ゴスリング/ナタリー・ポートマンがクロスオーバーする人生など存在するのでしょうか…。「名もなき生涯」に続き、ストーリーが飲み込み易そうなので、テレンス・マリックワールドに浸りたいと思います…。(M) 痺れを切らして輸入盤BDを購入したらその2日後に日本公開のニュースが流れてきました… 映画祭期間中で忙しくて観てないBDをどうするかが課題です (KM)
		テレンス・マリック監督の2017年SXSW出品作品。ライアン・ゴスリング、マイケル・ファスベンダー、ナタリー・ポートマン、ルーニー・マーラの豪華キャストに今から涎が出ます。(K)
	AWAKE	実際に行われたAIとプロ棋士の将棋バトルをモチーフにした映画。中井圭さんのツイートによると、「プライドをもって全霊を注いだ物事に対して失敗や敗北を受け入れることを描いた点」、そして「吉沢亮の目」が良いとのこと。共演が若葉竜也というのもポイント！(Y)
	劇場版ポケットモンスター ココ	いままで全くと言って良いほどポケモン映画を観たことないポケモン門外漢なのですが、予告で観たポケモンに育てられた人間という、やけに踏み込んだ内容が気になります！(KM) 待ってました！娘と行きます！(S)
	GOGO (ゴゴ) 94歳の小学生	ずっとずっとずっと公開を待ちました。94歳のおばあちゃんが小学生と一緒に勉強している姿を見ただけで目頭が熱くなる (K)
1月1日(金)	新感染半島 ファイナル・ステージ	第33回 (2020) TIFF 特別招待部門